



R7年1月24日

新年の学習・活動の様子

新しい年を迎え、まとめの時期となる3学期が始まりました。寒い日が続きますが、元気いっぱい友達と遊んだり学習に取り組んだりする姿が見られます。短い3学期ではありますが、1年のまとめとして次学年へつながるように学習を進めていきたいと思えます。

今回は“新年といえば”をテーマにした取組を紹介します。1月といえばお正月。小学部では、日本の古き良き文化に触れることを大切に、書き初めや凧あげ等お正月にちなんだ遊びや学習に取り組んでいます。

1、2組「つくってわくわく！むかしあそびをしよう」

遊びの指導で、だるま落としや凧揚げ等の昔のおもちゃ作りに取り組んでいます。日本の文化に触れる機会となり、子ども達はうまくいなくても試行錯誤しながら何度も挑戦して取り組んでいました。昔あそびを現代でも楽しめる子ども達の姿を見ることができました!!



3、4組「あ！はッピーにゅーいやー！」



福笑いや凧あげ等、お正月に関連した遊びに取り組んでいます。凧あげでは、イメージを膨らませ絵を描いたり、シールを貼って飾りつけをしたり、自分の“オリジナル凧”を制作しました。凧が高くとあがると嬉しく、グラウンドの端から端まで元気に走り回っていました。

5、6組「書き初め」

クラス活動で、字や絵の上達を願って書き初めをしました。自分の名前や巳年にちなんで「へび」と書いたり、自分の書きたいものを自由に書いたりしました。夢中になりながら筆をダイナミックに動かして、個性豊かないろんな作品が完成しました。



7、8組「お正月遊び」



「福笑い」や「すごろく」、「かるた」等、お正月の伝統的な遊びを楽しみました。「福笑い」は、出来上がったユニークな顔を見て、みんな大笑いをしていました。「すごろく」、「カルタ」「けん玉」では、自分のやりたい遊びを選んで取り組みました。「カルタ」では、札を取れてピースの笑顔でした。